

《10定例会報告》

技術委員会の主催で委員長長田博氏の進行のもと行われた。今回は繊維メーカー専用ソフト会社(株)アベイル小谷理実取締役社長をお迎えソフトの講習会をプロジェクトを見ながら行った。厳しい現況の中、他産地での生産現状の説明からいかに生産の把握ができればロスを少なくし生産性をいかに上げるか。その問題に対応する三つのソフトの説明があった。見積から受注、材料発注、販売、業務分析、生産指示、工程管理、生産管理、在庫管理までこのソフト一つで行える「経営改革」ソフト。現況での多品種少量生産における生産ロスの発生原因の追究、生地の入荷から出荷に至るまでブランド別、工場別生産計画帳票によりビジュアルに表現しながら生産状況を素早く判断でき、シュミレーションを繰り返し最適な工場運営を支援することができる「生産改革」ソフト。ニット製品製造業向け生産管理ソフトの「編立改革」。引き続き各委員会の報告と第8回協議会展示会の説明があった。参加者22名

《八王子ファッション協議会会員紹介》

会員名 長濱 誠一 会員番号 NO. 91
会社名 ことぶき繊維加工(株)
住所 〒192-0051
東京都八王子市元本郷町2-1-16
TEL 0426-22-2432
FAX 0426-21-1511

当社は昭和28年に会社を設立し約50年になります。時代の流行により昭和30年代には八王子産地の着尺の捺染、昭和40年代には正絹ネクタイと立体セーターのプリント、50年代にはポリエステルネクタイ、スカーフ、ハンカチ60年代には横編みニット製品のプリント、平成に入り横編みニット製品、ジャージー製品のプリントをしています。現在、40社ほどのアパレルと取り引きしています。常に新しい技術を研究して新分野のプリントに取り組むたいと思います。

《11月定例会のご案内》

紅葉前線の南下も始まり着重ねる季節になりました。下記のごとく定例会を開催いたします。今回は通常の定例会のほかに都立繊維

工業試験場編織部のご後援をいただき講演会を開催いたします。74年渋谷ファイヤー通りに「文化屋雑貨店」を開業し、モノにこだわり、雑貨と言う分野、そしてブームの源流をつくった男。文化屋雑貨店代表取締役長谷川義太郎氏をお招きしました。社会に影響を与える小さな雑貨を通し小売店からの違った視点での良いお話がお聞きできると思います。また繊維小物雑貨製造での、新製品開発、企画に参考になるのではと思います。今回より会員の仕事紹介の時間を持ちました毎回数人の会員の作る製品、技術、材料等を見たり触れたりし、仕事の上で参考になればと思います。ご参加ください。

記

日時 11月10日(火)

pm 6:00-8:30

場所 東京都立繊維工業試験場2F会議室

広報委員会進行 PM6:00

☆会員仕事紹介

織物編 [予定 みやしん(株)、東商事、
澤井織物(有)、大原英雄織物工場]

☆講演 PM7:00

テーマ 『それまでなかった雑貨店で成功』

文化屋雑貨店代表取締役

長谷川義太郎氏(よしたろう)

略歴

1946年生まれ
武蔵野美術大学商学部デザイン科卒
三年間デザイン事務所勤務
74年 文化屋雑貨店開業

☆各委員会報告

流通委員会 第8回展示会について
技術委員会
交流委員会
広報委員会

《展示会実行委員会のお知らせ》

第八回展示会実行委員委員長
小宮 浩

第八回展示会の実行委員会を定例会の前に開催いたします。出展者の方は必ず御出席下さい。

記

日時 11月10日(火)

pm 5:00-6:00

場所 東京都立繊維工業試験場2F小会議室

内容 コンセプト、DM、その他